

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	03	01	02	0402	高齢者介護予防対策事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-5	福祉の充実			
	施策	2	高齢者福祉の充実			
目的	介護予防の推進					
対象	高齢者等					
意図	高齢者が要介護状態にならにようにする					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<p>○湯のまちホット交流サービス事業 60歳以上の市民からなる4人以上の団体に対し、市と契約した22温泉施設において温泉入浴及び部屋での休憩を無料で提供した。(26年8月～大迫のぶどうの湯を追加)</p> <p>○生きがい活動支援通所事業委託(生きがいデイサービス) 介護保険認定されていない高齢者に対し、市内22箇所のデイサービスセンターで日常動作訓練、創作趣味活動、健康チェック等を行った。</p> <p>○いきいきホーム事業委託 市の施設である介護予防拠点施設「はつらつ長寿館」を活用した高齢者に対する介護予防事業を実施した。 (指定管理者は花巻農業協同組合)</p>						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		補助・助成		
事業協力・協定		委託				
活動指標(上記「事業概要」に対応)		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	湯のまちホット交流サービス利用延べ人数	人	計画	40,100	36,278	
			実績	32,795	34,104	
②	生きがいデイサービス利用延べ人数	人	計画	7,300	7,300	
			実績	5,434	5,142	
③	いきいきホーム利用延べ人数	人	計画	2,670	2,690	
			実績	2,612	2,998	
成果指標(上記「意図」に対応)		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	高齢者人口に対する介護保険要支援・要介護認定者の割合	%	目標	20.8	20.9	
			実績	19.2	19.5	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
[H26成果指標の設定根拠] 『花巻市高齢者いきいきプラン2012～2014(花巻市高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画)』の策定時に成果指標項目と平成24年度から平成26年度までの目標値を設定している。 ・介護保険要支援・要介護認定者の割合 上記計画策定時において見込んだ各年度の要支援要介護認定者の割合を指標としているもの。 (H24年度=20.6%、H25年度=20.8%、H26年度=20.9%)		
目的妥当性	公共関与の妥当性	高齢者の介護予防の重要性を啓発し関心を高めていくため、高齢者に対する本事業の周知を地域包括支援センターや介護サービス事業所等関係機関の協力を得てより進めていく必要がある。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	高齢者の介護予防推進には各種事業への参加者が増えていくことが重要であるため、国の制度改革を見据えながら事業効果の創出に努める必要がある。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	当該事業は最少経費で実施しており削減の余地はない。
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある	
	<input type="radio"/> 人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	生きがいデイサービスについては、利用者へのアセスメントを実施し当該事業利用の是非を検討している。
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある	
	<input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある	
<input type="radio"/> 適正である		
総合評価 …上記評価結果の総括		
要介護の状態にならないように、介護予防に資する事業の実施により、介護予防に対する意識の醸成が図られ、事業利用者の増加につながった。		

平成 26 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-1*	事業名
一般	03	01	02	0402	高齢者介護予防対策事業

単位：千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		37,764	37,899		135
財源内訳	国・県				
	地方債	3,700	3,800		100
	その他	9,420	9,399		△ 21
	一般財源	24,644	24,700		56

事業期間	○ 単年度繰返	■ 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	--------	-----------------

部経営方針における目標

慣れ親しんだ地域で、共に支え合い、安心していきいきと暮らせるまちをつくる

事業開始の背景・経緯

介護保険法施行前から実施されていたものであるが、虚弱な高齢者に対し、身体能力を現状維持または要介護・要支援にならないよう適切な事業を実施することとなったもの。湯のまちホット交流サービス事業は老人福祉センターの施設廃止に伴い22年度から開始されたもの。

事業概要

○湯のまちホット交流サービス事業
60歳以上の市民からなる4人以上の団体に対し、市と契約した22温泉施設において温泉入浴及び部屋での休憩を無料で提供した。(26年8月～大迫のぶどうの湯を追加)
○生きがい活動支援通所事業委託(生きがいデイサービス)
介護保険認定されていない高齢者に対し、市内22箇所のデイサービスセンターで日常動作訓練、創作趣味活動、健康チェック等を行った。
○いきいきホーム事業委託
市の施設である介護予防拠点施設「はつらつ長寿館」を活用した高齢者に対する介護予防事業を実施した。
(指定管理者は花巻農業協同組合)

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

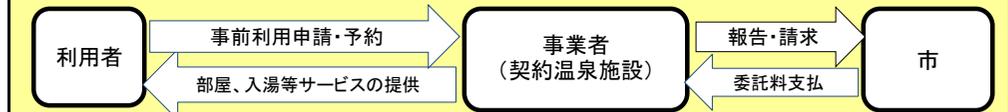
○湯のまちホット交流サービス事業
事業の在り方の見直しまたは事業期間の設定
○生きがいデイサービス事業
介護保険制度改正に伴う制度設計(介護保険における軽度者の除外に伴う)
○いきいきホーム事業
指定管理期間終了後の事業対応

担当部署 部名 生活福祉 課名 長寿福祉 担当係長 坊澤尚行 内線 514

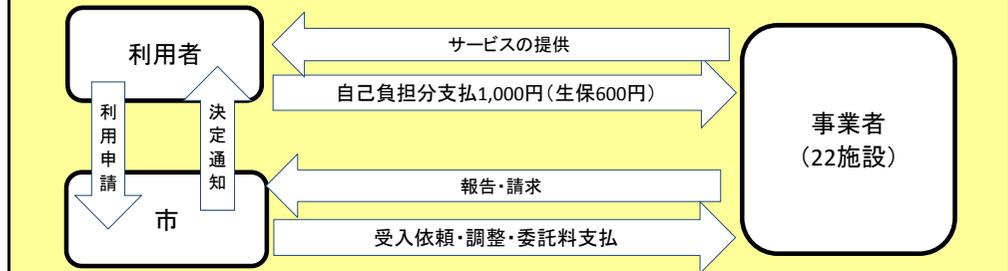
(単位：千円)

【事業手法の詳細】…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

- 1 湯のまちホット交流サービス事業委託料 20,630千円
【目的】温泉施設を活用した高齢者の趣味活動、交流促進の場の提供と高齢者の健康増進
委託料:20,428千円、消耗品費:202千円
【委託先】市内契約温泉事業所22施設
【委託料単価】600円/人
【内容】契約温泉施設への温泉入浴及び休憩を無料で提供。(平日・10時～15時内)
【利用対象者】60歳以上の市民で4人以上の団体(要件あり)



- 2 生きがい活動支援通所事業(生きがいデイサービス)委託料 13,408千円
【目的】在宅高齢者に対し通所による各種サービスを提供、自立生活助長、心身機能向上、閉じ籠り防止を図る。
【委託先】市内契約通所介護施設22施設
【委託料単価】2,600円/人(生保3,000円)
【内容】デイ施設での動作訓練、趣味活動、入浴サービス等の提供



- 3 いきいきホーム事業委託料 3,861千円
【目的】はつらつ長寿館を会場に介護予防事業を開催、高齢者等の介護予防を図る。
【委託先】花巻農業協同組合
【委託料単価】27,772円/1回
【開催回数】139回/年
【内容】介護予防拠点施設「はつらつ長寿館」を活用した介護予防事業。趣味活動や健康チェック、給食等のサービス提供により介護予防、閉じ籠り防止を図る
【指定管理者】花巻農業協同組合